

所沢市立教育センター「所報」

けやきたい

教師一人一人が力をつけ、学校力を高め、子どもの生き抜く力を育む

所沢市の教育の理念

みんなが持っている三つの“宝”を掘り起こして大きく育てます

心身のたくましさ

未来を拓く知恵

ふるさと所沢を愛する心

謹賀新年

新年の挨拶

所沢市教育委員会 教育長 大岩幹夫



「変わらないもの」に心の目を向けて

あけましておめでとうございます。穏やかな年の初めをお過ごしのことと思います



昨年は、長引くコロナ禍の中でも私たちに感動を与えてくれた出来事が多々ありました。2年ぶりの開催となった選抜高校野球大会、1年遅れの東京オリンピック・パラリンピック2020。本市では、所沢市出身の羽生善治氏による聖火リレーが行われたことも記憶に新しいでしょう。両大会において、「無観客」「マスクの着用」といった制約や、実施に向けて賛否両論がある中でも、選手たちが力の限り競い合う姿には感動を覚えたものです。また、野球の大谷翔平選手の「二刀流」での活躍は、日米のみならず、世界中でも話題になりました。彼のめざましい活躍に励まされた人も少なくないでしょう。いつの世も、人の真剣な姿、思いに触れると心に響き、感動を覚えます。

1人1台のChromebook

学校においては、1人1台のChromebookの導入により、授業の様子が変わってきました。文字を書くのはノートではなくキーボード、調べ方も「辞書を引く」から「ネットで調べる」が多くなりました。先生方の会議や研修会も、感染症の拡大によって、動画を見てのオンデマンドやオンラインに変わりました。社会の変化とともに、学校の教育も変わりつつあります。しかし、社会がどんなに変わっても教育の中で「変わらないもの」もあるのではないのでしょうか。



「教師」という職業は10年後もあるのか！？



AIのめざましい発達の中で、現在は存在している職業であっても、10年後には無くなっているであろうと予測されるものもあるようです。では、「教員」という職業はどうでしょう。「AI社会になっても10年後も残る職業は何か」というある調査の中で、「教員」という職業は「残る」に入っているそうです。その理由として、「教えるという営みは、人と人とのコミュニケーションが必要であるから」ということが挙げられています。すなわち、パソコンで知識を教えることはできても、学校はそれだけの場所ではないということの意味していると考えます。

「人は人の中で育つ」

「人は人の中で育つ」という言葉を聞いたことがある方もいるでしょう。入学式、卒業式、運動会、体育祭、合唱コンクール。そのような大きな行事の中で、下級生が上級生にあこがれを抱き、さらに高みを目指そうとする。上級生が下級生たちの前でプライドをもって一段と大きなパフォーマンスをする。そんな子どもたちの成長していく姿を目の当たりにしてきた先生方も多いでしょう。制約の多い日々の日常や授業の中において、パソコンを道具として使いながらも、頭の中で考えを巡らせ、相手の意見を受け入れたり、また聞きだしたり、そしてさらに自分の考えを再構築し、新たな価値を生み出していく。そんな繰り返しによって、人は、人とのかかわりの中で、時に、達成する喜び、作り上げる嬉しさ、心の琴線に触れる思い、できなかった悔しさ、心通じ合えない辛さなどを体験しながら、成長していくのではないのでしょうか。人と人とがコミュニケーションをとることで成立する学びこそが学校が担うべき学びだと思うのです。それは、AIが発展していく社会の著しい変化の中にあっても「変わらないもの」だと思います。

社会の変化にあっても、学校教育の「変わらないもの」に今一度心の目を向けていきたいものです。令和4年も所沢市の子どもの笑顔があふれ、楽しい学校生活が送れるよう、願っています。

1～2月研修会のお知らせ

研修会名	内容等	期日(期間)・方法
ICTを活用した授業づくり研修会(荒幡小学校)	一人一台端末や電子黒板、プログラミング教育など、ICTを活用した授業づくりについての研修 指導者 東京工業大学 名誉教授 赤堀 侃司	オンデマンドによる机上研修 1月25日～2月8日
ICTを活用した授業づくり研修会(伸栄小学校)	一人一台端末や電子黒板、プログラミング教育など、ICTを活用した授業づくりについての研修 指導者 東京工業大学 名誉教授 赤堀 侃司	オンデマンドによる机上研修 2月15日～2月28日
わかる授業づくり研修会	児童生徒に「わかる喜び」を味わわせる授業づくりについての研修 指導者 国立教育政策研究所 総括研究官 山森光陽	DVD視聴による机上研修 2月7日～3月11日
ユニバーサル・デザインの視点に立った授業づくり研修会	誰にでもわかりやすい授業づくりについての研修 指導者 明星大学 教授 小貫 悟	DVD視聴による机上研修 2月10日～2月25日
国語科授業研修会	言語活動の充実を図る授業を通して、児童生徒一人一人が言語能力を伸ばす指導の在り方についての研修 指導者 埼玉大学 准教授 本橋 幸康	配付資料による机上研修 2月1日～2月25日
主体的・対話的で深い学びの実現を目指す授業づくり研修会	児童生徒の主体的・対話的で深い学びを目指す授業づくりについての研修 指導者 元文教大学 教授 嶋野 道弘	DVD視聴による机上研修 2月14日～3月1日
特別活動授業づくり研修会	楽しく豊かな学級・学年生活を作る特別活動の授業づくりについて研修します。 指導者 國學院大学 教授 杉田 洋	DVD視聴による机上研修 2月24日～3月18日
研究発表会	研究員の成果報告や学び創造アクティブPLUS研究の成果報告の他、指導者による「これからの社会で求められる資質能力」についての教育講演会 指導者 東京工業大学 名誉教授 赤堀 侃司	オンデマンドによる机上研修 2月18日～3月4日
幼児教育研修会②	幼児期への発達への理解や支援方法と小学校への滑らかな接続についての研修 指導者 玉川大学 教授 若槻 芳浩	2月22日(火) 15:00 教育センター

研修報告

中学校外国語科授業研修会

11月11日、オンラインにて、中学校外国語科研修会を行いました。
文部科学省 山田誠志教科調査官より「新学習指導要領における指導と評価」というテーマで御講演いただきました。狭山ヶ丘中学校3年生の研究授業を通して、言語活動の定義と単元の中で繰り返し言語活動に取り組む指導、また目的・場面・状況の設定の大切さについて御指導いただきました。

「引き出しの数」を増やそう!

新学習指導要領に対応した学習評価
(中学校 外国語科)

文部科学省
初等中等教育局
教育課程課教科調査官 山田 誠志

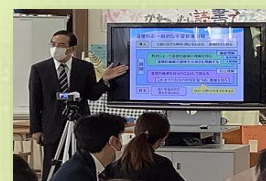


＜感想より＞

- ・中学校で学習する内容を小学校の教員もしっかり把握しなければいけないと改めて感じました。大変勉強になりました。
- ・言語活動の定義と、言語活動における目的場面状況の設定の大切さを学びました。有意義な研修会でした。

道徳科授業づくり研修会

11月26日、富岡小学校にて、道徳科授業づくり研修会が行われました。
聖徳大学 名誉教授 吉本恒幸先生より「今一度、道徳科授業の在り方を理解する」というテーマで御講演いただきました。
児童の考えの引き出し方や、授業の組み立て方などについて、基礎から丁寧に御指導いただきました。



＜感想より＞

- ・子どもたちに何を教えるのか、どう伝えるのか基礎からしっかりと学ぶことができました。
- ・授業では、挙手をしている児童だけでなく、周りの子にも考えや思いを聞くようにしたいと思いました。